報道関係各位

プレスリリース

2026 年 11 月 26 日
株式会社 Liberaware
九電ドローンサービス株式会社
株式会社 MAX 工業

イオンモール熊本における爆発事故の現場調査を実施

～狭小空間点検ドローン「IBIS2」等を活用し、経済産業省の事故原因究明を支援～

このたびのイオンモール熊本における爆発事故によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、負傷された方々および関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

株式会社 Liberaware（本社：千葉県千葉市、代表取締役：関 弘圭、以下「Liberaware」）、九電ドローンサービス株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：本田 健一、以下「QDS」）、株式会社 MAX 工業（本社：福岡県北九州市、代表取締役 CEO：宮原 辰光、以下「MAX 工業」）の 3 社は、経済産業省からの受託案件として、イオンモール熊本における爆発事故の現場調査を実施したことをお知らせいたします。

本調査において、3 社が保有する先端デバイスを活用し、事故現場の外部および内部の詳細な映像・画像・測量データを取得いたしました。



■背景

2026 年 7 月 28 日に発生した令和 8 年熊本地震に関連し、イオンモール熊本で発生した爆発事故の現場では、がれきの散乱や二次災害のリスク、さらには人が立ち入れない複雑な狭小空間が存在するため、従来の調査手法では詳細な状況把握が困難でした。こうした中、経済産業省は明らかになっていない爆発の原因を究明すべく、現場の状況を正確に把握する必要がありました。これを受け、Liberaware をはじめとする 3 社は、安全に飛行し高精度なデータを取得できる技術を活かし、同省が行う事故原因究明に資するための調査業務を受託いたしました。

■概要

本調査は、消防・警察によるがれき撤去作業と並行して実施されました。

・対象施設：イオンモール熊本
・対象範囲：対象施設外観全域、爆心地の外部内部含めた周辺箇所

現場では 3 社による緊密な連携のもと、安全管理を最優先に置いて以下の役割分担で作業を進行いたしました。

・**株式会社 Liberaware：**ドローンおよび測量業務の統括、モール屋内外の三次元データの統合化
（仕様機材：狭小空間点検ドローン「IBIS2」、歩行データ計測システム「SEAMS ME」 ※株式会社マップフォーの協力により使用）
・**九電ドローンサービス株式会社：**屋外ドローンを利用したモール外観の点群データ取得及び三次元化
（仕様機材：DJI Matrice 350 RTK）
・**株式会社 MAX 工業：**Liberaware の補助業務、および屋内ドローンによるモール内観の映像データ取得
（仕様機材：狭小空間点検ドローン「IBIS2」）

狭小空間点検ドローン「IBIS2」を用いてモール内の爆心地付近や配管部に入り込んで詳細なデータを取得したほか、「DJI Matrice 350 RTK」による屋外の外観データを取得し、さらに歩行データ計測システム「SEAMS ME」を活用してモール内外の三次元データを網羅的に収集しました。取得した成果物は経済産業省へ正式に納入され、今後の事故原因究明に向けた基礎データとして活用されます。

■今後の展望
今回の受託調査を通じて得られた知見や実績を活かし、経済産業省をはじめとする政府機関や関係機関との連携を深め、災害・事故発生時における迅速かつ安全な状況把握や原因究明への支援に取り組んでまいります。
今後も、平時のインフラ点検から災害・事故発生時の緊急調査まで、ドローンやデジタル技術を活用したソリューションの提供領域を拡大し、社会の安全性・レジリエンスの向上に貢献してまいります。

▼株式会社 MAX 工業について
株式会社 MAX 工業は、建設業で培った現場力を基盤に、国産ドローンを中心とした導入支援・運用支援・人材育成を行う企業です。狭小空間点検ドローン「IBIS2」をはじめ、インフラ設備の点検・調査領域において、機体提供から講習、現場運用、データ活用まで一貫して支援し、現場の安全性向上と業務効率化に貢献しています。

会社名：株式会社 MAX 工業
代表者：宮原 辰光
所在地：福岡県北九州市八幡東区春の町 4-5-15
設立：2003 年 3 月
事業内容：
・建設業
・ドローン関連事業（販売、教育、運用支援、点検、測量等）
・ドローンスクール運営
・ドローン導入・利活用に関するコンサルティング
URL：https://www.drone.max-kougyou.com/

▼九電ドローンサービス株式会社について
2024 年 4 月設立。九州電力株式会社の社内設備点検でドローン・ロボットの活用に取り組み、豊富な機体とオペレータを保有。今後は全国の社会インフラや地域社会が抱える課題の解決に貢献するため、従来のサービスメニュー（※以下のとおり）に加え、新たな点検・測量サービスの開発・提供や、特許取得済の独自ソフトの販売等を実施予定です。

会社名：九電ドローンサービス株式会社
代表取締役社長：本田 健一
所在地：福岡県福岡市中央区渡辺通 2-1-82
設立：2024 年 4 月 1 日
事業内容：
（主なサービスメニュー）
・点検サービス（狭所・暗所点検、自動巡回点検、水中点検、橋梁・鉄塔点検、赤外線点検など）
・測量サービス（レーザー測量、写真測量、測量ソフト販売など）
・空撮サービス（4K／12K 空撮、360°パノラマ VR、LIVE 配信、動画編集、3D モデルなど）
・独自サービス（枯れ木検知 AI、自動巡回ドローン、SPOT・レーザーなど）
・機体販売（IBIS2、SkydioX10、ELIOS3、DJI 機など）
ＵＲＬ：https://www.kyuden-drone.co.jp/

▼株式会社 Liberaware について
株式会社 Liberaware は、「誰もが安全な社会を作る」をミッションに掲げ、世界でも珍しい「狭くて、暗くて、危険な」かつ「屋内空間」の点検・計測に特化した世界最小級のドローン開発と、当該ドローンで収集した画像データを解析し顧客に提供するインフラ点検・維持管理ソリューションの提供を行っております。当社は、ビジョンでもある「見えないリスクを可視化する」ことに邁進し続け、人々に安全で平和な社会をお届けします。

会社名：株式会社 Liberaware（リベラウェア）
代表者：閔弘圭（ミン・ホンキュ）
所在地：千葉県千葉市中央区中央 3-3-1
設立：2016 年 8 月 22 日
事業内容：
・ドローン事業：ドローン等を用いた調査・点検・測量サービス、自社開発のドローン等の販売・レンタルサービス
・デジタルツイン事業：ドローン等により取得したデータの画像処理、データ解析サービス、及び当社画像処理技術のライセンス提供
・ソリューション開発事業：ハードウェアからソフトウェアまで幅広いソリューションを提供する受託開発事業
ＵＲＬ：https://liberaware.co.jp/
Ｘアカウント：https://x.com/liberaware

〈本件に関するお問い合わせ先〉
株式会社 Liberaware　広報：前
TEL：090-9019-9057 / 043-497-5740 MAIL:pr@liberaware.com